

協議事項33

教育実践研修の現状について

教育実践研修の現状について、協議事項として以下のとおり提案する。

令和3年11月22日提出

神戸市教育委員会事務局

事務局長 長谷川 達也

## 教育実践研修の現状

### 1. 教育実践研修の概要

組織図…別紙のとおり  
活動

教育実践研修担当者会議（各担当課長及び事務局が出席）	年2回（5月、1月）
校種別全市研修会	年1回（5月）
グループ（分野）別、ブロック（区）別研修会	随時
事務局との連携事業 ・実技講習における講師、資料作成等 ・各種行事（児童生徒の作品展、発表会等）	随時

### 2. R2の取組

- ・ 制度開始初年度ながら、コロナ禍により活動の多くが中止に
- ・ 臨時休業時の「学びの手順書」作成、1人1台端末を活用した授業モデル作成
- ・ オンラインの活用が進む

### 3. R3の取組

- ・ 幼少中に加えて高校が参加
- ・ 前半は昨年度同様コロナ禍により活動の多くが中止、10月より徐々に再開
- ・ 開催方法の一つとしてオンラインが定着

#### R3担当者会議

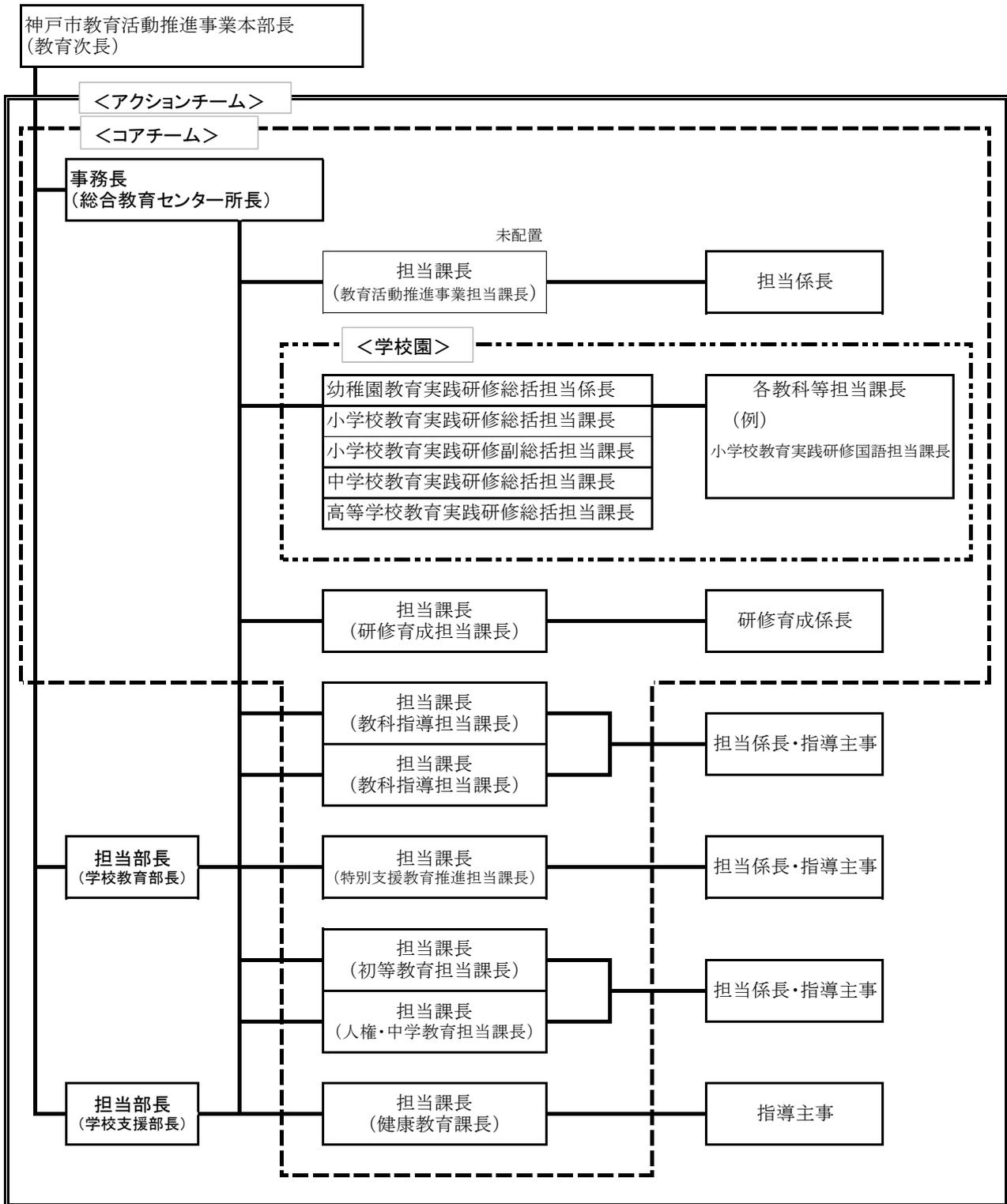
	開催日・場所	出席者	内容
第1回	5月17日（小、高） 5月19日（中） @総合教育センター	事務長（所長） 各担当課長	研修活動の基本方針について 配分予算について 指導主事との分散会
第2回	1月20日（全校種） @オンライン	事務長（所長） 各担当課長	今年度の振り返り 来年度の方向性 ※指導主事との分散会は別途

### 4. 今後の課題

- ・ 若手の育成
- ・ ICTの一層の活用
- ・ 小中連携

# 神戸市教育活動推進事業 (教育実践研修)

R3年度現在



**コアチーム** = 担当者会議(※)に参加するメンバー

※ 総合教育センター所長を事務長として年2回開催、PDCAサイクルに基づいた事業推進を担う